



がけはし

発行/社会福祉法人
北海道ハピニス
 〒005-0849
 札幌市南区石山933番地3
 画(011)591-5211
 画(011)592-5063
 ホームページアドレス/
<http://hapinisu.com>
 発行日/2013. 10. 31
 発行人/理事長 太田 三夫
 編集/広報委員会



グリーンハイム 敬老祭

**【法人キャッチ
フレーズ】**

**立ち止まり
目くばり
気くばり
思いやり**



和幸園 敬老祭



特別養護老人ホーム和幸園の取り組み

和幸園施設長 大沼百合子

和幸園は平成23年12月「日中おむつゼロ」を達成することができましたが、その取り組みから達成までの2年半に学んだことを基礎として、ご利用者の「普通の暮らしの継続」を目標にケアをさせていただいています。

新規で入居された方は当日より「おむつ」を外し、トイレで排泄していただくことがどの職員にとっても当たり前のこととなりました。

昨年からは食事の「常食化」（普通食）に取り組みました。

和幸園には100名の方が入居されており、平均介護度は4.3と重度の方が多くもあり、取り組み前の食事形態は、79名が胃ろうやゼリー食、おかゆ、柔らか食で、普通食の方は21名のみでした。

「普通食」へ移行している他施設の事例等から、重度であっても適切な口腔アセスメントを実施し、口腔運動やブラッシング等の口腔ケア、義歯の調整、咀嚼訓練、十分な水分摂取で「普通のお食事」への移行が可能であることを学びました。食は生きていく上での大きな「楽しみ」です。介護職員は訪問歯科医師や他職種と連携をしながら慎重かつ積極的に移行を進めてきました。その結果、取り組みから1年6カ月経過した現在では87名の方が「普通食」となりました。

それにより多くの変化が見られました。

- ・言葉が多くなった
- ・むせることが減った
- ・箸が上手に使えることがわかった
- ・食欲がでた
- ・体力がついた
- ・よだれが減った
- ・自然排便に繋がった・・・等々



外で食べる焼鳥最高!!



沢山食べてお腹いっぱい

7月、全員が普通食へ移行できた「すみれグループ」は皆で地域のお祭りに出かけました。「たこやき」「やきそば」「ホタテやき」等を味わいほころんだご利用者の笑顔と、「みんな普通食が食べることができるようになって良かったあ!」としみじみ言う職員の言葉が印象的でした。

また、胃瘻（胃に穴を開け、直接チューブで栄養を注入する）から経口摂取への移行にも取り組んでいます。

E様は介護度5で和幸園に入居される以前に脳梗塞で倒れ胃瘻となり5年経過しておりました。しかし、1日1回少量を口から食べていただくことを始めた結果、半年後にはゼリー食を3食とも口から食べることが可能となり胃瘻を外すことができました。すると、表情がしっかりされ、会話も増え、時には歌を口ずさむなどの変化が現れました。今では、3食とも「普通食」となりました。

和幸園は、現在全面改築中で来年7月にはユニット型個室として生まれ変わります。

ご利用者、介護職員が小単位となることのメリットを最大限生かし個別ケアを進め、皆様が「和幸園に入居して良かった」と思っていただけのような「居場所づくり」を職員全員で創り上げていきたいと思ひます。

みんなのみどりちゃん

劇による認知症状を地域へ発信



コミュニティーサロン「駅」

去る8月23日、お招きいただき、寸劇を一緒に演じ、地域の方々にご覧頂きました。



コミュニティーサロン「駅」の世話役をされています、スポーツショップ古内様にお聞きしました。

「駅」は、毎月第4金曜日 11:00～14:00頃まで、石山振興会館（旧石切山駅）で行われています。

ふれあい朝市にて、「サロンでの時間が短い」という、地域の参加者の声を聴き、集える場として、平成23年7月～現在の「駅」が毎月行われるようになりました。

今後も、もっともっと住みやすい町にしたいと、地域の皆様と考えていきたいです。

ふれあい朝市
毎月 第1・3土曜
9時～10時

住民による、野菜、魚介類、加工品などいろいろ売っています。お気軽にお立ち寄りください。



ふれあい朝市



『事務喫茶』

昨年に続き『事務喫茶』を開催しました。

『事務喫茶』は事務職員がグリーンハイムのご利用者に飲み物とクッキーを用意し、短い時間ではありますが事務職員との交流を楽しんでいただく企画です。特に手動のコーヒーミル機を使い、実際にご利用者に豆を挽いていただき、コーヒーの匂いが辺りいっぱい広がる中で、挽きたてのコーヒーをおいそうに飲んでいただく事ができました。

ご利用者からは「挽きたてのコーヒーが飲めて美味しかった!」「また機会があれば、行ってほしい!」等の声がかかれました。



この取り組みはご利用者との日常的な関わりが希薄になってきている事務職員にとって、改めて福祉法人で働く意義を一人ひとりが考えるきっかけとなりました。ご利用者のご要望を受けながら、来年以降も楽しんでいただける時間を作りたいと考えております。

障がい者支援施設グリーンハイム

毎月行っている「陶芸の日」の様子と9月15日に開催された敬老会をご紹介します。皆様の笑顔にご注目！



バッグ作り
頑張っています！

素敵なバッグの完成♡



アトラクションの
歌手と記念撮影♪



敬老のお祝いに笑顔♪

生活介護事業所グリーンハイム

当事業所には約15年も生活介護と共に歩んできた熱帯魚がおります。先月に新たに3種類が仲間入りし、わかりやすいよう写真付きの『熱帯魚種類表』を作成しました。見た人に癒しを与える熱帯魚、ぜひ見に来てください☆



9種類すべて
見つけれられる
かな？



入り口に威風堂々と
水槽が構えています!!



熱帯魚とハイチーズ♪



熱帯魚ファンクラブ(?)の
皆さんです。

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」



今年の夏祭りはゲリラ豪雨から
始まりました「じぇじぇ
じぇ!!」

晴れ間が広がり「あまちゃん？」
からウニのプレゼント!?



花の3人トリオ



「花いっぱい夏祭
り」皆さんで「ず
んどこ体操」



芸術の森を散策「清々しい」



あじさいに囲まれて

和幸園デイサービスセンター

和幸園デイサービスの夏祭りと言えば...

“ワッショイ！ワッショイ！”と手作りのお神輿担ぎの入場から始まります。



夏祭りでは、輪投げゲーム、くじ引きを行い、おやつには和デイ職員手作りのたこ焼きとスイカです。北海盆唄と太鼓が鳴り始めると、熟練の踊り手たちが輪になって踊り始めます。普段、杖をついている方がなんと杖なしで踊ってしまうのですからすごいですね。



和幸園、グリーンハイムホームヘルプサービス事業所



「足浴」

人生学ぶことの大切さを教えて頂いています。

♡ 笑顔の輪 ♡



「お庭で」

共に四季を感じ笑顔になれる時間です。



「リフトでの移乗介助」

心掛はご利用者の安全と笑顔を忘れないことです。

地域の方々に
笑顔と元気をお届けします。



「お変わりありませんか？」

いつも変わらぬやさしさと笑顔を頂いています。



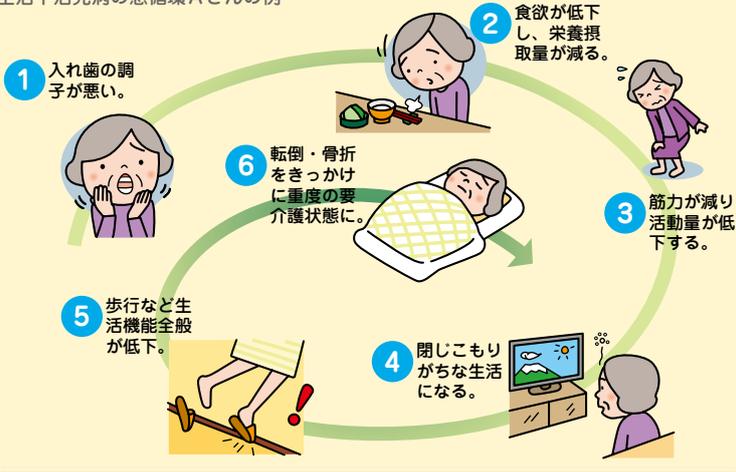
大切です！ 介護予防！！

～要介護になるきっかけは、身近なところから始まっています～



ちょっとしたことから生活機能低下の悪循環に

生活不活発病の悪循環Aさんの例



要介護状態となるきっかけは、ごくささいな心身の不調から始まることも少なくありません。小さな不調を放置しておくとしこしこ生活機能低下に陥る危険性があります。

お元気な内から
「介護予防」に取り組み、
住み慣れた地域で
いつまでも心身ともに
健康的に生活しましょう！

介護予防教室や講話会についてのお問合せ、介護保険制度や消費者被害などなど、些細な事でもお気軽にご連絡下さい！

介護予防センター石山・芸術の森
TEL:592 - 7622 担当：磯貝

北海道ハピニスホームページアドレス <http://hapinisu.com>

北海道ハピニス

検索

■ 編集後記 ■

先日、シャガール展に行ってきました。青を基調として、赤、黄、緑を使い、とても幻想的な絵を描いていました。シャガールは絵を通して、どんなことを私たちに伝えたかったのか考えると、わくわくします。「かけはし」も皆様をわくわくさせるような誌面となるよう広報委員一同、頑張っていきます。

広報委員会（川口・岡・伊藤・星野・磯貝・山本・平松・山田）



社会福祉法人 北海道ハピニス SINCE 1972

障がい者支援施設 グリンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063
グリンハイム短期入所事業

生活介護事業所グリンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

相談支援事業所グリンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

グリンハイム診療所

TEL.011-591-5211 FAX.011-591-5231

特別養護老人ホーム 和幸園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-591-5210 FAX.011-591-5231
和幸園短期入所生活介護事業

和幸園デイサービスセンター
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-592-7710 FAX.011-591-5231

地域事業部

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14-31
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森
TEL.011-592-7622 FAX.011-592-7775

和幸園指定居宅介護支援事業所
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルプサービス事業所（高齢者）
グリンハイムホームヘルプサービス事業所（障がい者）
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

やさしさと
思いやり

お知らせ / 個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となりますが、当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただきます。